

# 平成29年市町災害時対応力強化研修（災害廃棄物処理）概要

福井県危機対策・防災課

## 1 目的

熊本地震など最近発生した災害現場では、災害廃棄物の仮置き場が約1週間で満杯、分別も徹底されず処理に遅れるなどの課題が顕著になった。

このため、被災地の生活環境の保全や、公衆衛生の確保などの早期復旧を行えるよう、災害廃棄物に関する知識を身に付け、災害時の初動対応が円滑に行うことが出来る職員を育成する。

2 日時・場所 平成29年12月19日（火）13:00～16:30 福井県庁正庁

3 受講対象 市町防災・廃棄物担当職員のほか、市町清掃センター、広域事務組合等

4 講師 ・環境省 環境再生・資源循環局 災害廃棄物対策室 廃棄物適正処理推進課（併任）  
係長 切川 卓也 氏  
・福井県衛生環境研究センター 主任研究員 田中 宏和 氏

## 5 研修内容

時間	内容	講師
13:00～13:05	開会のあいさつ	危機対策・防災課
13:05～14:30	災害廃棄物対策の基礎 ・処理の基本的な流れ、考え方、発生する廃棄物の性状について ・行政がとるべき災害発生後48h以内の行動について	環境省
14:40～15:30	福井豪雨時の災害廃棄物処理事例における課題や対応について	福井県衛生環境研究センター
15:30～16:20	災害発生時の初動対応について、課題と対応を協議する（WS） ※時間の都合上、課題はあらかじめ提示し、その対応について話し合う	環境省
16:20～16:30	講評・質疑応答・意見交換	環境省
16:30	閉会	

## 6 本研修の狙い

- ・災害廃棄物処理に関する基本的な知識と理解を身に付ける。
- ・災害時の円滑な初動体制について理解が出来る。
- ・災害廃棄物処理に関して課題とその対応を学ぶ。